

平成 30 年 8 月 14 日

<各位>

ナノキャリア株式会社  
代表取締役社長 中富 一郎  
( 4 5 7 1 東証マザーズ )  
問合せ先 取締役CSFO兼社長室長 松山 哲人  
電話番号 03 - 3241 - 0553

## 核酸デリバリー技術に関する物質特許 中国における特許査定のお知らせ

当社の次世代型プラットフォーム技術である核酸医薬のデリバリー「NanoFect<sup>®</sup>」に適用可能なキャリアに関する特許出願について、中国特許商標庁から特許査定\*を受けましたのでお知らせします。本出願は、特許する範囲を制限しようとする中国での審査体制に対抗し、より完全なプラットフォーム技術としての独占権を確保するための当社知財戦略の一環として、2015年に取得した物質特許から派生させたもの（分割出願）です。本中国特許査定により、日米欧を含めた世界主要マーケット地域において同等の高次なレベルでNanoFect<sup>®</sup>の独占権確保が可能になりました。

【発明の名称】 粒子組成物及びこれを有する医薬組成物  
【出願番号】 201510125151.4  
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

siRNAなどの核酸に代表されるバイオ医薬は次世代型医薬品として世界で注目されています。当社は、本特許査定を受けた核酸デリバリー技術を含め、核酸医薬品開発における課題を克服するシステムとして、体内で壊れやすい核酸を安定に標的細胞に届け、確実に効果を発揮することを目的とした核酸用のキャリアシステム「NanoFect<sup>®</sup>」を確立しております。さらに、NanoFect<sup>®</sup>と抗体を融合し、より選択的なキャリアを目指すアクティブ型NanoFect<sup>®</sup>の実用化を見据えた研究を進めております。新規抗体の選択や脳内デリバリーをターゲットとする共同研究など、新たなパイプライン拡充も視野に研究を推進しております。

当社は、今後もNanoFect<sup>®</sup>技術を基に、低分子医薬品のみならず、高分子医薬品の開発も推進し、アクティブターゲティングを実現する次世代型DDS技術としての開発を積極的に進めてまいります。

尚、本件による平成 31 年 3 月期の業績への直接的な影響はないと考えておりますが、新しい医薬品の可能性を追求する共同研究など積極的な活動を推進し、見通しに変化が生じた場合には速やかに開示いたします。

=====

\*特許査定：

特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価。特許査定後に特許料を支払うことによって、特許権が発生します。

以上